

患者さん中心の透析医療を追い求めて。

# ONE!

Kokuradaichi hospital

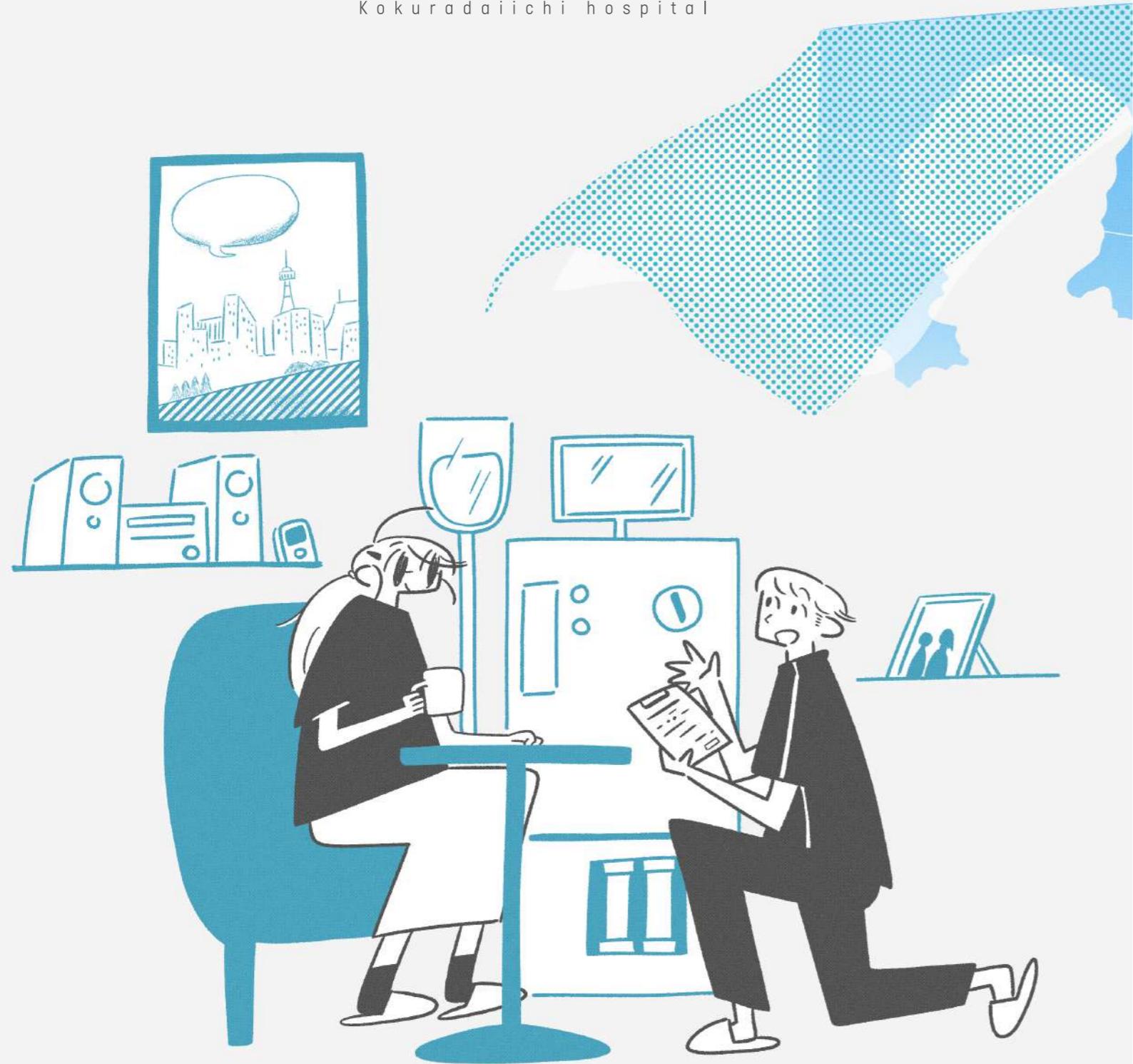
2023  
VOL.011  
JULY



ONE!

011

2023年7月25日 在宅血液透析



発行／小倉第一病院

小倉第一病院 想い出の一丁目一番地

私のONE!



臨床工学部主任  
**岩丸 智幸**

プロフィール  
壊したおもちゃを自分で修理したいと思い、電子工作の通信教育を両親に懇願。小学生の時から半田ごてを使ってロボットを作ったりしてました。  
1998年臨床工学技士取得後、同年小倉第一病院入職。透析技術認定士

一番はやっぱり、在宅血液透析チー  
ムが当院にできたことですね。  
在宅血液透析チームが発足する  
以前より、長時間の透析が患者さ  
んにとって良いことに繋がる可能  
性が高いこと、全国的に実施でき  
る施設が少ないと、臨床工学技  
士としてのスキルを活かせること、  
訪問などで院外に出られること  
(笑)等を理由に、当時の部長に在  
宅血液透析の導入を上申してき  
ました。  
しかし、そう簡単に思い通りになる  
わけもなく、あきらめかけていた  
時、在宅血液透析のプロジェクトが進むことに  
なりました。発足当時6名のチーム  
でしたが、その一員になることがで  
き、やりたいと言い続けるのは必要  
だなと感じました。現在は患者さ  
ん1名ですが、在宅血液透析の良  
さを皆さんに伝えていき、振り向い  
てもらえたらいなと思います。

## 小倉第一病院での「一番の思い出」



医療法人真鶴会 小倉第一病院

〒803-0846 福岡県北九州市小倉北区下到津1丁目12-14  
TEL:093-582-7730 FAX:093-592-7689

### 【今回の特集】

在宅血液透析(HHD)とは透析施設で一般的に行われている血液透析を自宅で行う治療です。医療サポートチームのもと十分な指導及び訓練を受けることで、患者さん自身が在宅血液透析に必要な知識と技術を身につけ、自分のライフスタイルに合わせて血液透析を行うことができます。

# 「透析に合わせた生活」へ



樋口さんの  
自宅を訪問した動画は  
コチラで見れます。



在宅血液透析患者  
樋口さん

やはり通常の外来血液透析では仕事の調整がつかず生活がままならなくなくなりました。在宅血液透析が行えるようになったことで、現在は三交代勤務の職場で従事することができます。



在宅血液透析（HHD）とは透析施設で一般的に行われている血液透析を自宅で行う治療です。医療サポートチームのもと十分な指導及び訓練を受けることで、患者さんは自身が在宅血液透析に必要な知識と技術を身につけ、自分のライフスタイルに合わせて血液透析を行うことができます。在宅血液透析は回数や時間の制限がないため頻回透析や長時間透析を行うことができ、食事や水分の制限が緩和できます。また、老廃物や水分の除去が緩やかになり、貧血や高血圧、かゆみ等が改善され、合併症の発生リスクを減少させることも可能です。透析の時間を自分で調整できることで、現在の仕事を継続できたり、家族と過ごす時間や趣味に費やす自由な時間を計画的に作ることができます。これまでの「透析に合わせた生活」から「生活に合わせた透析」を可能にしたのが在宅血液透析です。

自分のライフスタイルに  
合わせて24時間365日、  
自宅で血液透析を行える  
自由度の高い治療法です。